



東根市立第三中学校グランドデザイン

(令和5年度版)

学習指導要領
山形県6教振
東根市の教育

- 1 学校教育目標 「自信と誇りを培う教育の推進」～ 感性と学力、そして感動 ～
- 2 めざす学校像 「活力に満ち、笑顔が輝く学校」
- 3 めざす生徒像 (1) 知性： めあてを持ち、自ら学ぶ生徒 (知)
(2) 感性： 利他の心を持ち、自ら判断する生徒 (徳)
(3) 品性： 調和のとれた体を持ち、自ら行動する生徒 (体)

生徒の実態
保護者の願い
地域のニーズ

【キーワード】「授業で確かな力を・授業で集団づくりを・授業で夢を」
「自分・仲間・三中とふるさとを大事に」

重 点 ○社会を生き抜く確かな学力の育成 ○担任力の向上 ○夢を育む学校の創造

学力向上成長戦略

- 学習サイクルの習慣化
(「ほっとノート」活用)
- 少人数授業の充実
(数学・英語で発展実施)
- 読書活動の推進
- ICT活用による定着
- 本物・体験的な授業の継続
- 横断的カリキュラムの発想

社会力・人間力成長戦略

- 生徒主体の生徒会活動
(リーダー育成)
- 創立61年+1プロジェクト
- 3年間を見通した総合的な学習の時間の充実
- 部活動の質の向上
任意加入制実施 地域移行を視野に
- 地域行事への積極的参加
- 幼保小との連携

環境改善成長戦略

- 清掃活動の充実
- 校内を明るくする創意工夫
- 校内緑化の推進

定常

『成長戦略』

縮充

効果を確認するための日常の検証

P 経営プラン 職員の発想

目的、目標の共有化・焦点化
(重点を絞る、コンセンサス重視)

D 検討しながら実行

(スクラップ&ビルド)

A 分析と新プラン

(発想と提案)

C 評価・アンケート

(職員・生徒・保護者・地域の意見)

ゆとり創造成長戦略

- 下校時刻の固定 (年間を通して部活動後の下校時刻は17時40分厳守)
- 熟考された会議資料の事前配布
- 「EPデイ」の継続 ○計画年休の推進

※ EPデイ＝「エンパワーメント充電デイ」の略
生徒も教師も自分の持つよさを伸ばす時間の確保。
午後の活動なしの日

教師力向上成長戦略

- 危機管理意識の重視
(「心配だから」の視点：未然防止・早期対応・再発防止)
- 人権教育の推進
- 研修会の活性化
(授業改善、生徒指導、特別支援教育、危機管理等)
- 運営委員会の機能化

地域連携成長戦略

- 地域への情報発信
(学校だより発行・HP更新)
- 同窓会・歴代PTA会長会、愛林公益会との連携
- 民生児童委員との情報共有

安全・安心向上戦略

- 命を守る活動の習慣化
(健康カードによる状況把握)
- マ・メール活用による情報共有
- 外部関係機関(病院等)と連携

経済成長戦略

- アルミ缶回収の継続
(地域連携の再構築)
- 未来志向のボランティア活動

「しこたん校友会(東根市立第三中校区連携事業)」で9年間を見通し骨太の人間力(自立と社会貢献する力)を育成

- 小中連携事業 ○教育課程部会 ○小小連携事業 ○学力向上対策事業
- ・高崎地区だんご運動会運営協力 ・コスモス植栽事業 ・生徒指導連絡協議会 ・6年生合同事業 ・新入生説明会

カリキュラム・マネジメント

⇒ 懇切丁寧計画 + 一石二鳥計画

○英語科の「習熟度別少人数授業」、数学科の「チームティーチング」

1クラスの授業を複数の教師で担当(例：生徒自身が基礎コースか発展コースを自己選択し少人数クラスを編成)

○特別支援学級における「インクルーシブ教育推進」

個別の教科特性を踏まえて集団型の指導と個に応じた指導を柔軟に実施

○生徒の資質能力向上を目指した教科横断型・体験実感型「特別授業の企画」

※年度始め計画：中止・追加あり

文化体験講座(文化祭)／プログラミング教育(技術・総合)／保育実習(3年家庭)／和菓子づくり(2年美術・家庭)／魚の三枚おろし(1年家庭)

いのちの大切さを学ぶ教室(道徳・総合)／地域の魅力発見教室(社会・英語・総合)／そうじに学ぶ会(ボランティア)

○「学習の悩みに応える教育相談」「心の悩みに応える教育相談」の日常化